



平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17年 8月 3日

上 場 会 社 名 三菱瓦斯化学株式会社

(コード番号:4182 東・大・名 各1部)

(URL <http://www.mgc.co.jp>)

代 表 者 名 役職名 取締役社長 氏名 小高 英紀
問合せ先責任者 役職名 広報IR部長 氏名 佐藤 康弘

TEL (03) 3283 - 5041

1. 四半期財務情報等の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。
セグメント情報の事業区分の方法を変更しております。
連結及び持分の適用範囲の移動の有無 : 有
連結(新規) 1社

2. 平成18年 3月期第1四半期の財務・業績の概要 (平成17年 4月 1日 ~ 平成17年 6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	101,620	10.6	7,574	31.2	9,938	22.3	7,058	23.5
17年3月期第1四半期	91,907	16.2	5,773	236.9	8,127	129.3	5,713	-
(参考)H17年3月期	388,589		30,868		37,726		23,348	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	15. 26	-
17年3月期第1四半期	12. 35	-
(参考)H17年3月期	50. 41	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。なお、平成17年3月期第1四半期における四半期純利益の対前年同四半期増減率は、平成16年3月期第一四半期において四半期純利益の開示を行っておりませんので記載しておりません。

持分法投資損益 18年3月期第1四半期 2,534百万円 17年3月期第1四半期 2,758百万円 17年3月期 11,834百万円
期中平均株式数(連結)18年3月期第1四半期462,396,933株 17年3月期第1四半期462,551,768株 17年3月期462,495,163株

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報]

当社グループの当第1四半期(平成17年 4月 1日 ~ 平成17年 6月30日)の業績は、売上高1,016億円(前年同期比 97億円増+10.6%)、営業利益75億円(前年同期比 18億円増+31.2%)、経常利益99億円(前年同期比 18億円増+22.3%)、四半期純利益70億円(前年同期比 13億円増+23.5%)といずれも前年同期を上回りました。

全般的に需要は引き続き堅調に推移し、売上高は国内、輸出とも増加しました。営業利益は、購入メタノール価格や石化原料価格は依然として高値で推移しましたが、販売数量増のほか、製品価格の是正やコスト改善等に努めた結果、前年同期に対して増加しました。

[天然ガス系化学品]

メタノールはタイトな需給バランスが継続しており、市況も高値で推移し、海外メタノール会社も引き続き堅調を維持しました。

メタノール誘導品は一部の製品で中国向け等に停滞感がみられるものの、製品価格の是正や固定費の減少等もあり、概ね堅調に推移しました。

この結果、売上高は275億円、営業利益は15億円となりました。

[芳香族化学品]

原料キシレン価格は依然として高値が続いていますが、パラキシレンの製品価格も上昇して売上高は前年同期比で増加しました。メタキシレン系製品は、MXナイロンをはじめ概ね堅調に推移しました。

この結果、売上高は310億円、営業利益は13億円となりました。

[機能化学品]

過酸化水素は新規工業用途や紙・パルプ向けが堅調に推移しました。電子工業用薬品類は半導体向けに伸長して増収・増益となりました。エンジニアリングプラスチックはポリカーボネートを中心に電気・電子、自動車向け用途等が堅調で、ポリカーボネートシート・フィルムも順調に推移しました。

この結果、売上高は282億円、営業利益は24億円となりました。

[特殊機能材]

プリント配線板用材料は昨年後半から軟化した需要に回復傾向がみられたものの、売上高は前年同期比で減少しました。

脱酸素剤「エージレス」は概ね前年同期並みで推移しました。

この結果、売上高は144億円、営業利益は20億円となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	498,813	209,313	42.0	452.68
17年3月期第1四半期	487,664	185,222	38.0	400.44
(参考)H17年3月期	494,577	203,306	41.1	439.60

(注) 期末発行済株式数(連結) 18年3月期第1四半期 462,389,317株 17年3月期第1四半期 462,542,864株 17年3月期 462,403,064株

[連結キャッシュ・フローの状況]

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	325	3,412	4,162	21,645
17年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)H17年3月期	29,119	15,629	16,536	28,696

(注) 平成17年3月期第1四半期におきましては、連結キャッシュ・フローの状況について開示を行っておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

[財政状態(連結)の状況]

総資産は、売上債権、たな卸資産の増加等により、前期末比で42億円増加し4,988億円となりました。

負債は、借入金の減少等により、前期末比で19億円減少し2,821億円となりました。

株主資本は、当四半期純利益等により、前期末比で60億円増加し2,093億円となり、1株当たり株主資本は439.60円から452.68円に増加しました。

[連結キャッシュ・フローの状況]

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費等による資金増加額が、売上債権の増加、たな卸資産の増加等による資金減少額を上回り、3億円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得等により34億円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは有利子負債の返済等により41億円の支出となりました。以上の結果、平成18年3月期第1四半期末の現金及び現金同等物期末残高は216億円となりました。

添付資料 (要約)連結貸借対照表、(要約)連結損益計算書、(要約)連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

3. 平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

当第1四半期までの業績は概ね予想通りに推移しており、中間期及び通期の業績予想につきましては平成17年5月16日に発表した数値に変更はありません。

(要約)連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期 H17.6.30現在	前第1四半期 H16.6.30現在	(参考)前期 H17.3.31現在	科 目	当第1四半期 H17.6.30現在	前第1四半期 H16.6.30現在	(参考)前期 H17.3.31現在
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	(209,223)	(201,291)	(208,365)	流動負債	(195,858)	(207,758)	(197,045)
現金・預金	21,496	28,915	24,573	支払手形・買掛金	78,072	71,221	75,763
受取手形・売掛金	116,032	107,415	112,192	短期借入金	91,171	105,615	92,273
たな卸資産	56,120	51,190	51,178	1年内償還社債	1,000	10,000	1,000
その他	16,138	14,255	20,940	その他	25,613	20,921	28,008
貸倒引当金	564	485	519				
固定資産	(289,590)	(286,372)	(286,212)	固定負債	(86,247)	(88,215)	(87,005)
有形固定資産	153,977	160,640	153,742	社債	10,000	11,000	10,000
無形固定資産	3,661	3,547	3,668	長期借入金	62,702	63,910	63,785
投資有価証券	119,351	109,704	117,776	退職給付引当金	9,555	10,754	9,499
その他	13,218	13,227	11,637	その他	3,989	2,550	3,720
貸倒引当金	619	747	613				
				負債合計	(282,105)	(295,973)	(284,051)
				(少数株主持分)			
				少数株主持分	7,394	6,468	7,219
				(資本の部)			
				資本金	41,970	41,970	41,970
				資本剰余金	35,538	35,538	35,538
				利益剰余金	130,353	108,497	124,928
				土地再評価差額金	192	192	192
				その他有価証券 評価差額金	11,017	10,245	11,765
				為替換算調整勘定	5,841	7,378	7,178
				自己株式	3,917	3,843	3,910
				資本合計	(209,313)	(185,222)	(203,306)
資産合計	498,813	487,664	494,577	負債、少数株主持分 及び資本合計	498,813	487,664	494,577

(要約)連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期 (H17/4 ~ H17/6)	前第1四半期 (H16/4 ~ H16/6)	(参考)前期 (H16/4 ~ H17/3)
売上高	101,620	91,907	388,589
売上原価	82,813	74,991	313,225
売上総利益	18,806	16,916	75,363
販売費及び一般管理費	11,232	11,143	44,494
営業利益	7,574	5,773	30,868
営業外収益	3,488	3,515	14,562
営業外費用	1,124	1,161	7,704
経常利益	9,938	8,127	37,726
特別利益	204	-	627
特別損失	105	145	9,009
税金等調整前四半期 (当期)純利益	10,037	7,981	29,343
法人税等	2,748	2,019	4,933
少数株主利益	231	248	1,061
四半期(当期)純利益	7,058	5,713	23,348

(要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第1四半期 (H17/4 ~ H17/6)	(参考)前期 (H16/4 ~ H17/3)
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	10,037	29,343
減価償却費	4,346	19,430
持分法による投資利益	2,534	11,834
売上債権の増減額	3,492	15,127
たな卸資産の増減額	4,864	4,445
仕入債務の増減額	1,497	6,367
その他	4,664	5,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	325	29,119
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	3,767	16,062
固定資産の売却による収入	58	1,089
投資有価証券の取得による支出	215	2,427
投資有価証券の売却・減資による収入	0	2,654
その他	510	883
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,412	15,629
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額	947	6,826
長期借入れによる収入	204	8,601
長期借入金の返済による支出	1,687	18,539
その他	1,730	13,424
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,162	16,536
4. 現金及び現金同等物に係る換算差額	197	69
5. 現金及び現金同等物の増減額	7,051	3,116
6. 現金及び現金同等物の期首残高	28,696	30,418
7. 連結範囲の変更による期首現金及び 現金同等物の増減額		1,395
8. 現金及び現金同等物の期末残高	21,645	28,696

(注) 前第1四半期におきましては、(要約)連結キャッシュ・フロー計算書について開示を行っておりません。

セグメント情報

当第1四半期(H17/4～H17/6)

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品	芳香族 化学品	機能化学品	特殊機能材	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業利益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	27,504	31,078	28,270	14,409	358	101,620	-	101,620
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,805	305	445	9	9	2,576	2,576	-
計	29,310	31,383	28,715	14,419	367	104,196	2,576	101,620
営業費用	27,796	30,010	26,279	12,375	264	96,725	2,678	94,046
営業利益	1,513	1,373	2,436	2,044	103	7,471	102	7,574

(事業区分の方法の変更)

従来、事業区分の方法につきましては、「化学品」、「機能製品」、「その他」の3区分としておりましたが、当社グループの事業実態をより適切に表示し事業の種類別セグメント情報の有効性を高めるため、当第1四半期より、「天然ガス系化学品」、「芳香族化学品」、「機能化学品」、「特殊機能材」、「その他」の5区分とすることに変更いたしました。

前第1四半期(H16/4～H16/6)

前第1四半期におきましては、事業の種類別セグメント情報について開示を行っておりません。

(参考) 前期(H16/4～H17/3)

(単位:百万円)

	化学品	機能製品	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業利益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	223,951	138,975	25,661	388,589	-	388,589
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,730	191	3,128	10,050	10,050	-
計	230,682	139,167	28,789	398,639	10,050	388,589
営業費用	219,421	121,386	26,935	367,744	10,023	357,720
営業利益	11,260	17,780	1,853	30,895	26	30,868